

第 56 回質量分析総合討論会 2008 (つくば)

主催：日本質量分析学会

日時：平成 20 年 5 月 14 日 (水) ~ 16 日 (金)

場所：つくば国際会議場エポカル (茨城県つくば市竹園 2-20-3)

<http://www.epochal.or.jp/>

開催概要：

特別基調講演 (養老孟司名誉教授)、基調講演 (R. Zenobi 教授、ETH Zurich)
一般ポスター発表、企画セッション (シンポジウム、ワークショップにおける招待講演、
一般口頭発表)、企業展示、ランチョンセミナー等

企画セッション：

質量分析ハードウェア、ソフトウェア、部会研究会企画、薬物動態、食品、SIMS、糖鎖、
臨床応用、ノウハウ、学術用語など。

<シンポジウム>

- ・基本物理定数決定のための同位体分析
- ・新たな質量分析学を切り開くイオン反応
- ・発生ガス分析 (EGA-MS) の最前線
- ・SIMS の基礎から最先端
- ・農林水産分野研究にいかにより質量分析技術が利用できるか
- ・医用分野における質量分析
- ・糖鎖の質量分析スペクトルデータベース
- ・データベースからひもとく質量分析情報学
- ・イオン化法の本質に迫る
- ・質量分析イメージングの進展
- ・質量分析における分子検出技術
- ・夢の質量分析装置

<ワークショップ>

- ・質量分析用語の現状と IUPAC 新勧告
- ・コンペティション：動態分野における LC/MS (/MS) 機種選定の勘どころ
- ・MS cafe in TSUKUBA
- ・生体試料中濃度測定に関する AAPS/FDA White Paper に対するディスカッション

プログラムなどの詳細は日本質量分析学会 HP 内、討論会 2008 サイトに順次掲載。

参加登録:

平成 20 年 2 月 15 日よりウェブページにて参加登録の受付開始予定

・オンライン申込締め切り日(先行払込料金扱い)

郵便振替: 4 月 7 日 クレジットカード決済: 4 月 28 日

上記以降は通常払込料金で取り扱い。当日申込も可。

参加費:

先行払込料金(カッコ内は通常払込料金)

日本質量分析学会会員: 6,000 円(7,000 円) 非会員: 9,000 円(10,000 円)

日本質量分析学会学生会員: 1,000 円(2,000 円) 非会員学生: 2,000 円(3,000 円)

詳細: <http://db1.wdc-jp.com/mssj/conf2008/>

実行委員長: 大久保雅隆(独立行政法人産業技術総合研究所)

実行委員会事務局: 〒305-8568 茨城県つくば市梅園1-1-1

(独)産業技術総合研究所 つくばセンター第2事業所 計測フロンティア研究部門
超分光システム開発研究グループ内

TEL / FAX: 029-861-5730

e-mail: mssj56secretary@mssj.jp

開 催 趣 意

「質量分離を越えて」

質量分析は、原子分子の質量(m/z)を時間軸や空間軸で分離する古典的分析から出発して、ブリーカーイオンのフラグメントによる高度な分子同定や生体分子のアミノ酸シーケンス解析、分子の空間分布解析、時間軸や空間軸以外のパラメーターによる分子分離などに発展してきています。質量分析は、原子分子単体の分離から、分子構造解析、分子イメージングによる形態解析など、質量分析という言葉が与える印象以上の高度な解析法に関わっています。

質量分析総合討論会は、このような発展期にある質量分析装置やそれを利用した高度な応用解析に関わる話題について、総合的に討論する場を提供することを目的としています。質量分析技術そのものやそれを使った基礎科学、環境、食品、健康等の幅広い分野に関わる産学官連携を促進する場として、会員のみならず、非会員にも広く活用いただければ幸いです。

第56回質量分析総合討論会(つくば)においては、特に、原子分子検出や分子構造解析のようなマイクロ解析から、形態解析のようなマクロ解析に関わるハードとソフトの最先端を俯瞰できればと考えていますので、幅広い分野の方々のご発表、ご参加をお待ちしています。

第56回質量分析総合討論会実行委員長
大久保雅隆(産業技術総合研究所)